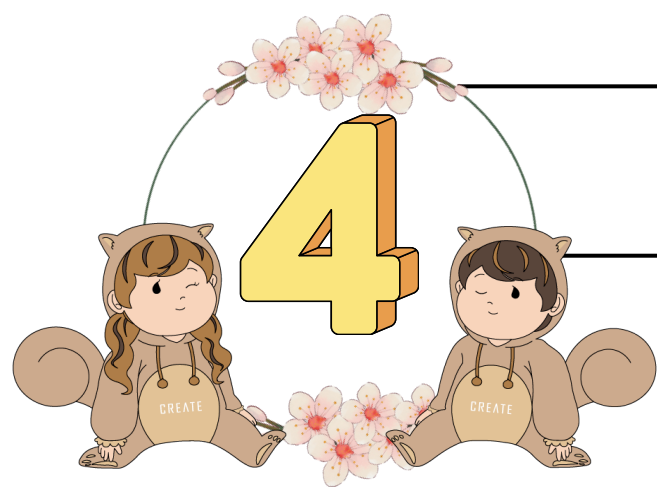




CREATE company newsletter

THE MARON-E TIMES

〒889-0601 宮崎県門川町須賀崎4-39-3

TEL : 0982-63-7706

Mail : create-info@create-m.co.jp

https://create-m.co.jp



2025.04.05(Sat)

クリエート通信



農産物直売所系DX推進 最先端情報



IT導入補助金日程発表！

IT導入補助金2025の申請スケジュールが発表されました。

弊社でITツール登録を予定している通常枠およびインボイス枠（インボイス対応類型）については、以下の日程での募集が発表されています。

- 1次締切：2025年5月12日（月）（予定）
- 1次交付決定：2025年6月18日（水）（予定）
- 1次事業実績報告：2025年12月26日（金）（予定）
- 2次締切：2025年6月16日（月）（予定）
- 2次交付決定：2025年7月24日（木）（予定）
- 2次事業実績報告：2026年1月30日（金）（予定）
- 3次締切：2025年7月18日（金）（予定）
- 3次交付決定：2025年9月2日（火）（予定）
- 3次事業実績報告：2026年2月27日（金）（予定）

IT導入補助金申請には、GビズIDの取得や添付書類の準備など、事前準備が必要なものもあります。詳しくは弊社システムソリューション部までお問い合わせください。



事例紹介：デジタル化で直売推進

外食文化が根付く台湾では、新型コロナウイルスの影響で自炊志向の消費者が増えており、ローカルフードを扱う直売所が新たなビジネスを生み出しているようです。

官民一体となって世界的なデジタル先進化を推進する地域において、デジタル化することはその政策や気風と現場を繋ぐという役割を担うことができます。

デジタル化では、LINEのオープンチャットを活用した置きサービスや共同購入が広がり、人気の直売所のグループトークには約5,000人ものメンバーが参加して人気を集めているんだとか…。

また、食品ロス削減では、売れ残った農産物を集めたワゴンで共通のデザインで設置し、社会的課題の解決に力を入れている。モニターや展示スペースなどを備えた移動販売車を使って、都市部で地場の食材をPRする取り組みも増えているそうです。

直売所が持続的に進化するためには、他にも解決すべき課題が沢山ありますが農産物小売市場の激しい競争に対応するためにも直売所の差別化戦略(商品やターゲット層、サービスの充実)などにしっかりと目を向けていかななくてはなりません。

3年連続！ブライト500認定

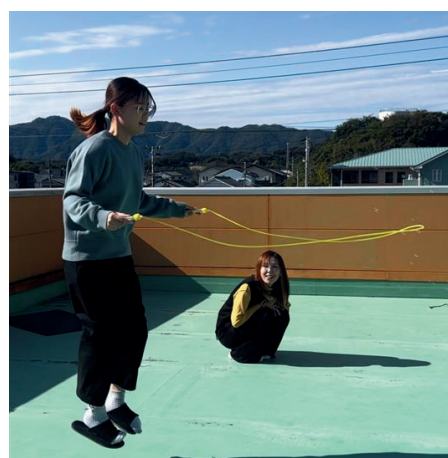
クリエートは健康経営優良法人2025 中小規模法人部門 ブライト500に認定されました。これで2023年・2024年に引き続き3年連続で【ブライト500】の認定となります。

※ブライト500は認定法人中でも上位500のみが認定される狭き門です（中小規模法人部門認定法人は19,796社。そのうちの上位500社がブライト500認定。全体の2.5%。宮崎県では4法人のみ）。

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を日本健康会議が認定する制度です。

健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的として設計されました。

昨年2024年は、「リフレッシュデーの導入」や「ジム利用補助制度の開始」など、社員が健康的に働きやすい環境づくりを2023年からブラッシュアップしてさらに推進する活動を行いました。今後も社員一人ひとりの健康維持と働きがいのある職場づくりを目指して、健康経営に取り組み続けてまいります！



2025春の就職応援フェア出展

3/20(木・祝)に開催された【宮崎労働局】、【各県内ハローワーク】、【宮崎県】、【宮崎市】主催の「2025みやざき春の就職応援フェア」にクリエートが参加しました。

自社のアピールタイムの際は、少し緊張した様子が見えましたが弊社代表と入社2年目の若手スタッフによる企業説明や業務説明に、参加者の方々は真剣に耳を傾けておりました。

具体的な質問も沢山いただき、真剣に会社選びをされている参加者の方々にとって充実したイベントになったと思います。

若く有能な皆様の才能が活かされますよう、クリエートも願っております。



4/14(月) 株式会社クリエート 創立記念日のご挨拶

おかげさまで、当社は26周年を迎えることができました。

これもひとえに、日頃から支えてくださるお客様のおかげです！本当にありがとうございます！

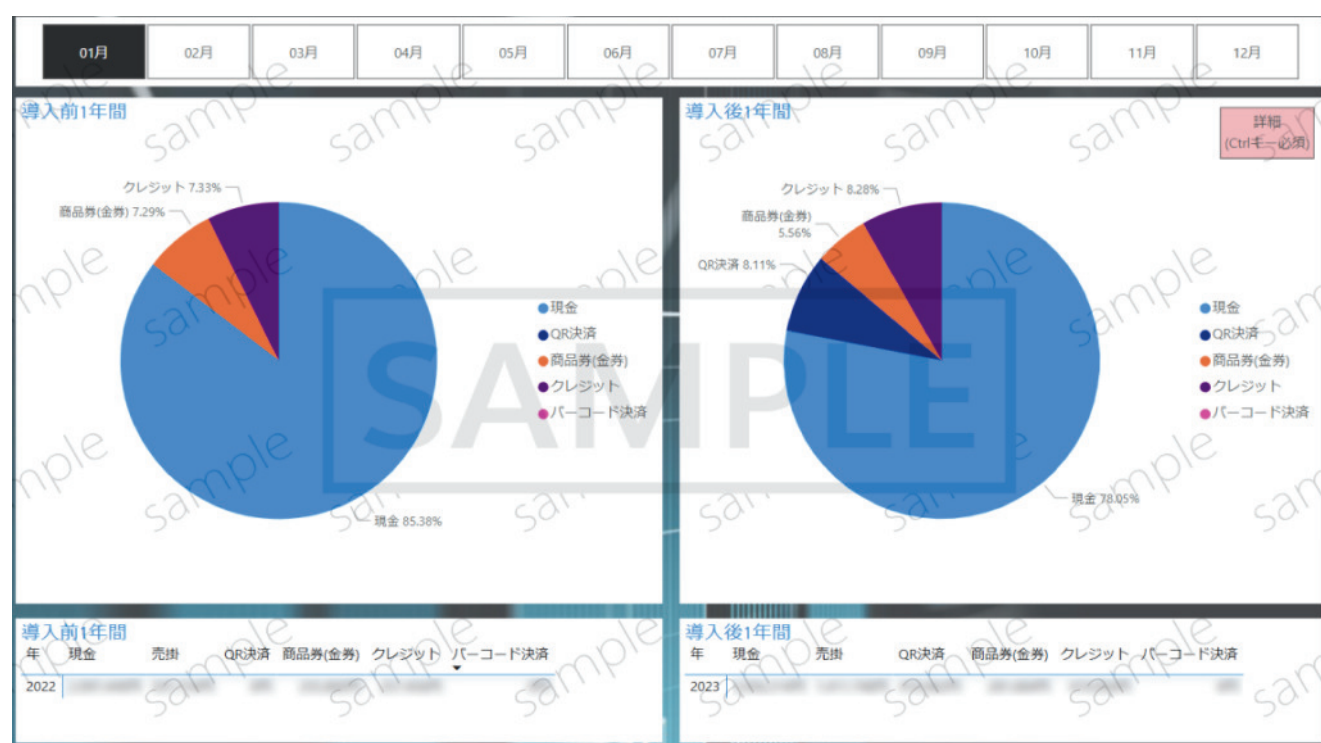
これからも、皆様に「もっと満足！」と思っていただけるような商品・サービスを提供できるよう、全力で頑張っております。今後とも株式会社クリエートをよろしくお願いいたします！

Power BIを利用したデータ活用法

2/28(金)に開催された第2Q会議にて、第一部として「日向市観光協会が考える観光とDX」について一般社団法人 日向市観光協会 誘客・マーケティンググループリーダーの立石 一真 様にご講話いただきました。
講話では、PowerBIを利用したデータ活用の事例についての解説もあり、大変興味深いものでした。

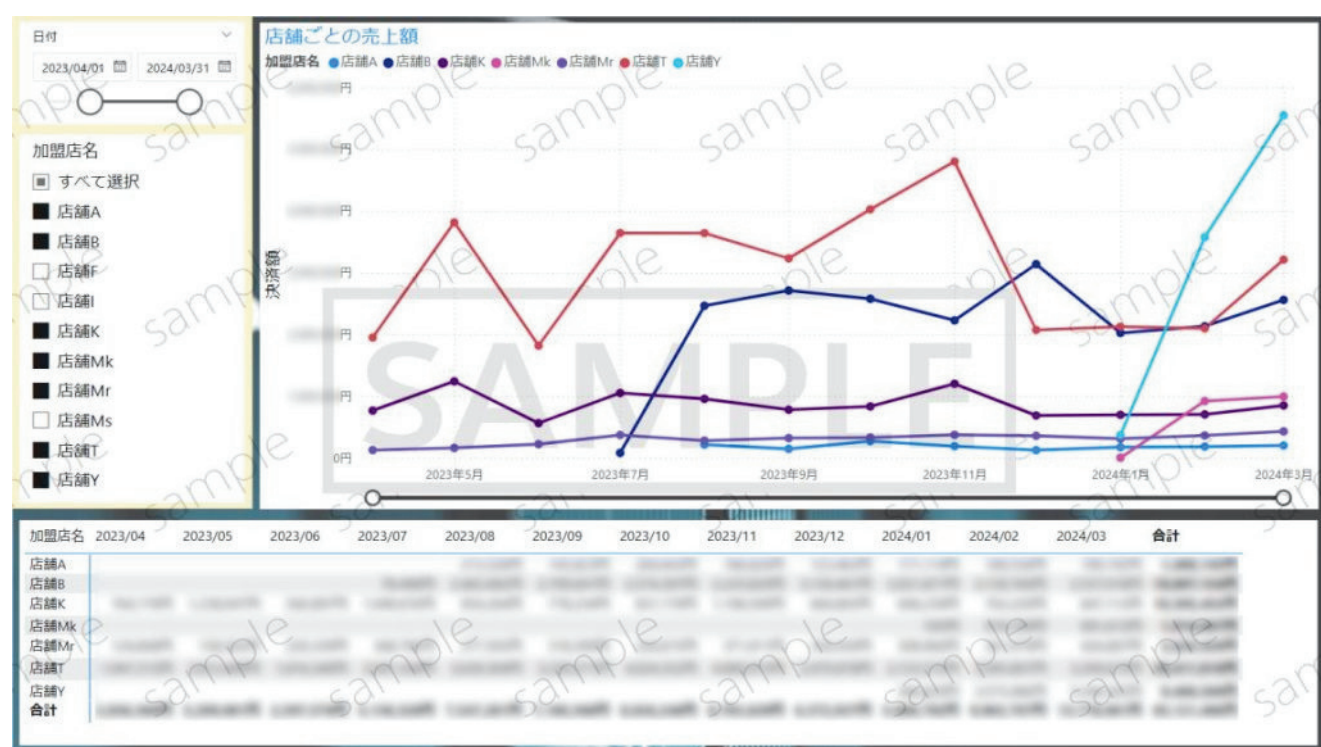


Power BIとは、企業が保有するデータを収集・分析・可視化し、経営や業務の意思決定を支援するBI（ビジネスインテリジェンス）ツールです。リアルタイムでデータを可視化できることからさまざまな業界で導入が進んでおり、弊社でもデータ活用ツールの一つとして活用しております。



Power BIとは、企業が保有するデータを収集・分析・可視化し、経営や業務の意思決定を支援するBI（ビジネスインテリジェンス）ツールです。リアルタイムでデータを可視化できることからさまざまな業界で導入が進んでおり、弊社でもデータ活用ツールの一つとして活用しております。

こうした環境の変化を受け、日向市観光協会様では観光業務のデジタル化を推進し、業務効率の向上だけでなく、人流や観光消費に関するデータを活用したマーケティングの強化し、データに基づいた効果的な情報発信や観光地域づくりを進めることで、観光事業の変革を目指しているとのことです。



弊社とのDXの取組としては、2022年から開始しており、下記のような取り組みをしました。

2022年：POSシステムの改修 (人流調査補完機能)

2023年：BIツールの共同研究&運用

2024年：BIツールを活用した対外的な事業の展開

日向市観光協会様では、物産館のPOSデータや観光地の人流データを、行政が提供する統計情報と組み合わせたデータマネジメントプラットフォームの運用を開始しています。

また、このデータマネジメントの基盤となるPOSレジシステム自体も、弊社が導入いたしました。

これにより、以下のようなデータ活用の強化を図っています。

- 事業企画のマーケティング分析
- イベントの効果測定
- データに基づいた観光施策の推進

Power BIとの連携により、POSの売上データや人流データをリアルタイムで可視化できるため、スピーディーな意思決定が可能になります。今後は、POSレジ画面で気象データを確認し、販売予測を強化や宮崎県全体でDX化を推進といった取り組みを進めていく予定とのことです。

DX推進の体制として、弊社は外部専門家を担当し、データ活用を支援しております。弊社もPOSレジシステムとデータ活用の両面から、地域の活性化やDX化推進に貢献できるよう、引き続きサポートしてまいります！